

一、草加松原エリア



1

草加松原

国指定名勝の草加松原は俳聖・松尾芭蕉の「おくのほそ道」の風景地として、古くから市民に親しまれてきました。江戸時代から残る古木を含め、現在は634（むさし）本の松の木が植えられています。



2

松尾芭蕉像

松尾芭蕉が『おくのほそ道』の旅で草加を旅立ち、300年が経つ日に合わせて建立されました。



3

聖火リレー記念銘板

草加松原を走り抜けた東京2020オリンピック大会聖火リレーの記録が刻まれています。



4

東福寺

日光街道草加宿の閑宿に尽力した大川図書が創建。江戸後期の歴史ある建造物を見ることができます。



5

草加宿芭蕉庵

地場産業の販売や観光案内も行っての休憩所。ランニングの休憩時にも是非ご利用ください。

